

第18回 Zoom でお話会のお誘い 無料です!

日時 2025年 2月 21日 (金) 20時30分～ 1時間半くらい

内容 観点別評価・評定について あれこれ 語ろう

全部参加できなくても、ちよつとのぞいて見るだけでもOK!

■前回(10/18金)のようす■

行事の忙しさや日常の激務の中でも、9人の参加(職員室や組合事務所や移動途中から参加の猛者も)があり、楽しく充実した話げことができました。

- ・夏季集会のチャレンジハンバーグの後、カレイの煮つけの調理実習をしたが、レシピで分からないところは自分たちで調べて、協力して解決しようという姿を見ることができたのが収穫。失敗した経験が大きい。
- ・技能を見る実技テストで出た玉ねぎのみじん切りは、タルタルソースにして、サラダチキンと食べた。観点別評価の思考・判断・表現はワークシートに書かせたものを読み取る。主体的に学習に取り組む態度は、足あとシートのようなものの記述から、子どもの変容を見ることができるとはではないか。
- ・個別最適な学びは家庭科に馴染むのか疑問。また、授業時数が足りないし、領域横断的に扱うことも多い。
- ・基礎的技能を子どもたちはホントに分かっていない。教員にとっての当たり前が、当たり前になっていない。
- ・かつては包丁の無い家が話題になったが、今は様々な生活スタイルがあるし、子どもたちの生活を見て、基礎基本をギュッと絞って(時数も少ないし)授業する必要もあるのではないか。
- ・衣生活の製作や調理などのモノづくりで、何を伝えるのか、何を身につけて欲しいのかをよく考えたい。
- ・授業で実際にやって体験してみることでしか味わえないことや、段取り能力もあることを大切にしたい。
- ・私学で実技教科もすべて主要教科として扱う学校の方針。モノづくりを沢山やっていて、作業に没頭したり、生活を豊かにしたりできる。

■次回(2/21金)のよてい■

これまでも何回か取り上げましたが、3観点評価・評定などについて、また、ざっくばらんに話しましょう。悩みは尽きないですからねえ。

このお知らせは夏季研究集会中学校分科会や過去のお話会に参加して下さった方にお送りしていますが、他の方々にも、ぜひ紹介してください👏

参加できる方は、**当日の19時まで**に、下のフォームかQRコードからどうぞ!! ZoomのURLなどをお送りします。



気楽な会です。でも勉強になるからー。お待ちしております! 無料です!

<https://forms.gle/wCHzTvnVGva9iZtp7>

